



障がい者アートコンテスト「パラリンアート世界大会 2022」 表彰式開催のお知らせ

株式会社コーエーテクモホールディングス（代表取締役社長：襟川陽一、以下「当社」）は、一般社団法人 障がい者自立推進機構（代表理事：中井亮）が開催する「パラリンアート世界大会 2022」（以下、「本大会」）にゴールドパートナーとして協賛しております。12月8日（木）に都内で本大会の表彰式が開催されましたので、お知らせいたします。

1. パラリンアート世界大会 2022

世界中の障がいのある方が芸術的才能を披露する、障がい者アートのワールドカップです。2018年の開催から今回で5回目を数え、「未来（FUTURE）」をテーマとした本大会では、499点もの作品の応募がありました。

公式サイト：<https://paralymart-wc.com/2022/>

2. 表彰式

2022年12月8日（木）に感染対策に十分配慮された形で開催されました。

厳正な審査の結果、インドのJamaluddin Ansari（ジャマルディン・アンサリ）様より応募された作品『Upcoming Future』（右下写真）にコーエーテクモホールディングス賞を贈呈いたしました。

<受賞者様からのメッセージ（和訳）>

私は聴覚障害者のアーティストで、彫刻家でもあります。2019年にこのコンテストを知ってから、毎年応募していました。今年、自分の絵が入賞したことを知ったとき、とても嬉しかったです。私の作品に賞をくださったことに感謝いたします。いつか日本を訪れて、皆さんにお会いしたいです。日本とインドの人々の健康と豊かさ、そして、友好的な関係を願います。



<表彰式の様子>



右から、パラリンアート運営事務局 理事 中山秀征 氏、当社取締役専務執行役員CFO 浅野健二郎

3. 一般社団法人 障がい者自立推進機構

2012年に設立され、「障がい者がアートで夢を叶える世界を作る」をテーマとして、社会保障費に依存せず、民間企業・個人の継続協力で障がい者支援を継続できる社会貢献型事業等を行う団体です。

当社は、本大会が障がい者の方の自立推進の一助となることを願い、また、表現者である応募者の皆さまに対して、同じ表現者たるエンタテインメント企業の立場から本大会に賛同しております。

今後も「創造と貢献」の精神のもと、皆さまの心を豊かにするゲームソフトを創造するとともに、グローバルでの積極的な社会貢献にも努めてまいります。



以上

この記事作成に関するお問い合わせ先
株式会社コーエーテックモホールディングス 管理本部
TEL : 045-562-8111 担当 : 西村
会社情報ホームページ <https://www.koeitecmo.co.jp/>